

長崎びわ産地振興方針2025【概要版】

～日本をリードする夢のあるびわ産地の確立～



令和3年12月

長崎びわをめぐる主な課題と今後の方向性

○高齢化や災害、資材高騰等、生産を取り巻く状況は依然として厳しく、今後も継続的な課題解決策を講じることが必要である。主な課題と産地の新たな動きや時代の潮流を踏まえ、①スマート農業技術等を活用した産地のスマート化とブランド力向上、②多様な担い手の確保のための連携強化、③災害リスクへ備える産地協力体制（産地BCP※等）の構築の3対策を推進し、日本をリードする夢のあるびわ産地の確立を目指す。

主な課題

1 生産・販売

◆生産量の減少(ハウス栽培含む)

⇒老木化、高木化、園地未整備等による生産力及び生産効率の低下

⇒資材高騰によるハウス面積増加の見通し不透明

◆正確な出荷情報の把握、腐敗果対策

◆「なつたより」の販売差別化

2 人・農地

◆生産者の高齢化

◆栽培面積の減少(担い手の減少)

3 災害

◆寒害や台風等の災害リスク対応

◆果樹共済や収入保険の加入者減少

施策の方向性

1 生産・販売対策

「スマートびわ産地の確立」

生産基盤の整備やスマート農業技術の導入による生産性向上とブランド力向上で収益性の高いびわ経営を実現するスマートびわ産地を確立する。

2 人・農地対策

「各機関連携による長崎びわ伝習体制の構築」

多様な担い手の確保と育成のため、産地と関係機関の連携を促し、長崎びわ伝習体制を構築する。

3 災害対策

「災害に屈しない強靱な産地づくり」

産地の協力体制を構築し、被害を最小限度に抑え、災害に屈しない強靱な産地に育成する。

産地を動かす3対策



日本をリードする夢のあるびわ産地の確立

※事業継続計画（BCP）とは、自然災害や感染症、大事故が発生した場合においても、中核となる事業を継続させたり、可能な限り短時間で事業を復旧させたりするための方法、手段などをあらかじめ取り決めておく計画のこと

長崎びわ産地振興方針2025（R3～R7）の概要

基本理念

本県において、生産者の高齢化や災害の多発、資材の高騰等、びわ生産を取り巻く環境は依然として厳しく、継続的な課題解決策を講じる必要がある。スマート農業等の産地の新たな動きや時代の潮流を踏まえた3対策7項目を新たに推進し、「日本をリードする夢のあるびわ産地」を確立する。

施策の方向性

3対策

7項目

1 生産・販売対策 スマートびわ産地の確立

産地のスマート化と
ブランド力向上

生産性 向上

- ◆優良品種（「なつたより」等）への転換
- ◆低樹高化と小規模園地整備等の園地改造
- ◆ドローン防除の導入
- ◆指定園制度等の栽培管理徹底の取組み推進
- ◆農作業受託組織（ドローン防除受託等）の活用



販売力 強化

- ◆スマート選果システム（糖度保証、腐敗果発生リスク低減）の活用
- ◆パッケージセンター（共同選果）の推進
- ◆出荷予測システムの活用や産地での出荷量把握の推進



2 人・農地対策 各機関連携による 長崎びわ伝習体制 の構築

産地と関係機関との
連携による多様な担
い手の確保と育成

担い手 確保

- ◆関係機関との連携による担い手への長崎びわ技術伝習
- ◆女性農業者の参画推進
- ◆受入団体等登録制度を活用した多様な担い手の受入れ



園地 集積

- ◆園地情報システムや担い手育成計画を活用した流動化候補園地のリストアップ
- ◆農地中間管理機構を活用した園地流動化
- ◆遊休ハウスの活用



経営力 強化

- ◆他品目との複合経営「びわ+x」の検討



3 災害対策 災害に屈しない強 靱な産地づくり

産地の協力体制による
災害に屈しない産
地の実現

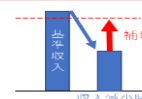
災害被 害防止

- ◆災害リスクを想定した、産地全体での被害防止計画やBCPの取組み推進
- ◆災害の少ない地域への新植や簡易ハウス導入等の推進
- ◆鳥獣害対策（防護・棲み分け・捕獲）の徹底



農業保険 加入

- ◆収入保険や果樹共済への継続的な加入推進



目標（令和7年）

【全体目標】

- ◆収穫量 962t
- ◆面積 370ha
- ◆販売額 12億円

現況値（R2年）

収穫量：654t

面積：346ha

※農林水産統計

【取組目標】

➤①単収の向上

R2: 194kg/10a

→ R7: 260kg/10a

※農林水産統計

➤②ドローン防除実施面積

R2: 0ha → R7: 15ha

➤③担い手の確保

R2: 4人 → R3～R7: 延べ20人

※R3～7年累計新規就農者数

➤④産地による災害対策

R2: 0産地 → R7: 1産地

※産地BCP（又は被害防止計画）策定産地数

日本をリードする夢のあるびわ産地の確立